# 平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年8月3日


上場会社名　株式会社 富山銀行　　上場取引所　名
コード番号　8365　URL　http://www.toyamabank.co.jp/
代表者　(役職名) 取締役頭取　(氏名) 齊藤　栄吉
問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画室長兼総合企画部長　(氏名) 森永　利宏　TEL 0766-21-3535

四半期報告書提出予定日　平成24年8月7日　特定取引勘定設置の有無　無
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　有
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満、小数点第1位未満は切捨て)

## 1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 経常収益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 25年3月期第1四半期 | 2,689 | 9.5 | 132 | ― | 59 | ― |
| 24年3月期第1四半期 | 2,456 | △8.1 | △54 | ― | △100 | ― |

(注)包括利益　25年3月期第1四半期　△1,163百万円　(―%)　24年3月期第1四半期　53百万円　(―%)

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|---|---|---|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 25年3月期第1四半期 | 1.08 | ― |
| 24年3月期第1四半期 | △1.85 | ― |

### (2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|---|---|---|---|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 25年3月期第1四半期 | 413,389 | 20,347 | 4.6 |
| 24年3月期 | 403,612 | 21,650 | 5.0 |

(参考) 自己資本　25年3月期第1四半期　19,162百万円　24年3月期　20,464百万円
(注)「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末少数株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。

## 2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 24年3月期 | ― | 2.50 | ― | 2.50 | 5.00 |
| 25年3月期 | ― | | | | |
| 25年3月期(予想) | | 2.50 | ― | 2.50 | 5.00 |

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

## 3. 平成25年 3月期の連結業績予想(平成24年 4月 1日～平成25年 3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

| | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|---|---|---|---|---|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 第2四半期(累計) | 150 | △82.7 | 110 | △84.1 | 2.02 |
| 通期 | 200 | △81.6 | 110 | △85.3 | 2.02 |

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

| | |
|---|---|
| ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 有 |
| ② ①以外の会計方針の変更 | : 無 |
| ③ 会計上の見積りの変更 | : 有 |
| ④ 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 25年3月期1Q | 54,444,000 株 | 24年3月期 | 54,444,000 株 |
| ② 期末自己株式数 | 25年3月期1Q | 104,551 株 | 24年3月期 | 103,413 株 |
| ③ 期中平均株式数(四半期累計) | 25年3月期1Q | 54,340,395 株 | 24年3月期1Q | 54,343,700 株 |

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. (3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

# 【添付資料の目次】


**１．当四半期の連結業績等に関する定性的情報**

(1) 連結経営成績に関する定性的情報 ・・・・・ 2 頁

(2) 連結財政状態に関する定性的情報 ・・・・・ 2

(3) 連結業績予想に関する定性的情報 ・・・・・ 2

**２．サマリー情報（その他）に関する事項**

会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 ・・・・・ 2

**３．四半期連結財務諸表**

(1) 四半期連結貸借対照表 ・・・・・ 3

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 ・・・・・ 4

四半期連結損益計算書 ・・・・・ 4

四半期連結包括利益計算書 ・・・・・ 5

(3) 継続企業の前提に関する注記 ・・・・・ 6

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 ・・・・・ 6

**４．平成２５年３月期　第１四半期決算短信　説明資料**

(1) 平成２５年３月期　第１四半期　損益の状況（単体） ・・・・・ 7

(2)「金融再生法ベースのカテゴリーによる開示」（単体） ・・・・・ 8

(3) 自己資本比率（国内基準） ・・・・・ 8

(4) 時価のある有価証券の評価差額（単体） ・・・・・ 9

(5) デリバティブ取引（単体） ・・・・・ 9

(6) 預金・貸出金等の残高（単体） ・・・・・ 10

１．当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第１四半期（平成 24 年４月１日～平成 24 年６月 30 日）の連結経営成績については、経常収益は、その他業務収益が増加したことから、前年同期比 233 百万円増加して 2,689 百万円となりました。一方、経常費用は、新システム移行に伴い営業経費が増加したことから、前年同期比 46 百万円増加して 2,556 百万円となりました。この結果、経常利益は前年同期比 187 百万円増加して 132 百万円となり、これに特別利益、特別損失、法人税等を加減した四半期純利益は前年同期比 159 百万円増加して 59 百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第１四半期の連結財政状態については、預金は引続き地域に密着した営業基盤の拡充に努め、個人預金等が増加したことから、前連結会計年度末比 9,595 百万円増加し、当第１四半期連結会計期間末残高は 383,541 百万円となりました。貸出金は、お客様のニーズに積極的に応えましたが、前連結会計年度末比 4,900 百万円減少し、当第１四半期連結会計期間末残高は 270,559 百万円となりました。有価証券は、金利リスクに配意するとともに安定収益と流動性確保を目的に資金の効率的な運用に努めた結果、前連結会計年度末比 2,508 百万円減少し、当第１四半期連結会計期間末残高は 96,820 百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成 25 年３月期の連結業績予想につきましては、平成 24 年５月 11 日公表値から変更ありません。

２．サマリー情報（その他）に関する事項

会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

当行及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第１四半期連結会計期間より、平成 24 年４月１日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これによる損益に与える影響は軽微であります。

## ３．四半期連結財務諸表
### （１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

| | 前連結会計年度<br>（平成24年３月31日） | 当第１四半期連結会計期間<br>（平成24年６月30日） |
|---|---|---|
| 資産の部 | | |
| 現金預け金 | 10,267 | 12,602 |
| コールローン及び買入手形 | 5,500 | 20,000 |
| 買入金銭債権 | 670 | 550 |
| 有価証券 | 99,329 | 96,820 |
| 貸出金 | 275,459 | 270,559 |
| 外国為替 | 316 | 394 |
| リース債権及びリース投資資産 | 3,925 | 3,912 |
| その他資産 | 2,826 | 2,170 |
| 有形固定資産 | 4,835 | 4,978 |
| 無形固定資産 | 359 | 944 |
| 繰延税金資産 | 754 | 1,233 |
| 支払承諾見返 | 1,848 | 1,719 |
| 貸倒引当金 | △2,479 | △2,496 |
| 資産の部合計 | 403,612 | 413,389 |
| 負債の部 | | |
| 預金 | 373,945 | 383,541 |
| 借用金 | 3,424 | 3,636 |
| 外国為替 | 1 | 4 |
| その他負債 | 1,315 | 2,894 |
| 賞与引当金 | 98 | － |
| 退職給付引当金 | 512 | 525 |
| 役員退職慰労引当金 | 98 | 2 |
| 睡眠預金払戻損失引当金 | 20 | 20 |
| 偶発損失引当金 | 54 | 60 |
| 再評価に係る繰延税金負債 | 642 | 637 |
| 支払承諾 | 1,848 | 1,719 |
| 負債の部合計 | 381,961 | 393,041 |
| 純資産の部 | | |
| 資本金 | 6,730 | 6,730 |
| 資本剰余金 | 5,690 | 5,690 |
| 利益剰余金 | 6,449 | 6,380 |
| 自己株式 | △37 | △37 |
| 株主資本合計 | 18,832 | 18,763 |
| その他有価証券評価差額金 | 541 | △683 |
| 土地再評価差額金 | 1,089 | 1,081 |
| その他の包括利益累計額合計 | 1,631 | 398 |
| 少数株主持分 | 1,186 | 1,185 |
| 純資産の部合計 | 21,650 | 20,347 |
| 負債及び純資産の部合計 | 403,612 | 413,389 |

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第１四半期連結累計期間

（単位：百万円）

| | 前第１四半期連結累計期間<br>（自　平成23年４月１日<br>至　平成23年６月30日） | 当第１四半期連結累計期間<br>（自　平成24年４月１日<br>至　平成24年６月30日） |
|---|---|---|
| 経常収益 | 2,456 | 2,689 |
| 資金運用収益 | 1,587 | 1,497 |
| （うち貸出金利息） | 1,209 | 1,160 |
| （うち有価証券利息配当金） | 368 | 326 |
| 役務取引等収益 | 235 | 244 |
| その他業務収益 | 613 | 927 |
| その他経常収益 | 19 | 20 |
| 経常費用 | 2,510 | 2,556 |
| 資金調達費用 | 110 | 80 |
| （うち預金利息） | 100 | 72 |
| 役務取引等費用 | 70 | 70 |
| その他業務費用 | 487 | 498 |
| 営業経費 | 1,352 | 1,852 |
| その他経常費用 | 490 | 54 |
| 経常利益又は経常損失（△） | △54 | 132 |
| 特別利益 | － | 0 |
| 固定資産処分益 | － | 0 |
| 特別損失 | 0 | 18 |
| 固定資産処分損 | 0 | 18 |
| 税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失（△） | △54 | 114 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 6 | 3 |
| 法人税等調整額 | 30 | 44 |
| 法人税等合計 | 36 | 47 |
| 少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失（△） | △91 | 66 |
| 少数株主利益 | 8 | 6 |
| 四半期純利益又は四半期純損失（△） | △100 | 59 |

四半期連結包括利益計算書
第１四半期連結累計期間

（単位：百万円）

| | 前第１四半期連結累計期間<br>（自　平成23年４月１日<br>至　平成23年６月30日） | 当第１四半期連結累計期間<br>（自　平成24年４月１日<br>至　平成24年６月30日） |
|---|---|---|
| 少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失（△） | △91 | 66 |
| その他の包括利益 | 145 | △1,230 |
| その他有価証券評価差額金 | 145 | △1,230 |
| 四半期包括利益 | 53 | △1,163 |
| （内訳） | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 45 | △1,166 |
| 少数株主に係る四半期包括利益 | 8 | 2 |

(3) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

# ４．平成25年３月期　第１四半期決算短信 説明資料

## （１） 平成25年３月期第１四半期　損益の状況（単体）

○業務純益は、５月の新システム移行に伴う経費の増加等により、前年同期比220百万円減少し、189百万円となりました。コア業務純益も同様の理由等により、前年同期比539百万円減少し、△192百万円となりました。
○経常利益は、株式等関係損益が改善したこと等から前年同期比190百万円増加し、122百万円となりました。
○上記の結果、四半期純利益は、前年同期比158百万円増加し、57百万円となりました。

（単位：百万円）

| | | 平成25年３月期 第１四半期 (A) （３ヵ月間） | 前年同期比 (A) － (B) | 平成24年３月期 第１四半期 (B) （３ヵ月間） | 平成25年３月期 第２四半期 累計期間公表値 （６ヵ月間） |
|---|---|---|---|---|---|
| 経常収益 | 1 | 2,165 | 262 | 1,903 | |
| 業務粗利益 | 2 | 1,968 | 259 | 1,708 | |
| 資金利益 | 3 | 1,430 | △ 59 | 1,490 | |
| 役務取引等利益 | 4 | 160 | 9 | 151 | |
| その他業務利益 | 5 | 376 | 309 | 66 | |
| うち国債等債券損益(5勘定尻)① | 6 | 371 | 311 | 59 | |
| 経費（除く臨時処理分） | 7 | 1,789 | 487 | 1,302 | |
| 業務純益（一般貸倒引当金繰入前）　② | 8 | 178 | △ 227 | 406 | |
| コア業務純益　②－① | 9 | △ 192 | △ 539 | 346 | |
| 一般貸倒引当金繰入額 | 10 | △ 11 | △ 7 | △ 3 | |
| 業務純益 | 11 | 189 | △ 220 | 410 | |
| 臨時損益 | 12 | △ 66 | 410 | △ 477 | |
| うち不良債権処理額 | 13 | 59 | 0 | 58 | |
| うち株式等関係損益 | 14 | ― | 410 | △ 410 | |
| 経常利益（△は経常損失） | 15 | 122 | 190 | △ 67 | 100 |
| 特別損益 | 16 | △ 18 | △ 18 | △ 0 | |
| うち固定資産処分損益 | 17 | △ 18 | △ 18 | △ 0 | |
| 税引前四半期純利益（△は税引前四半期純損失） | 18 | 104 | 171 | △ 67 | |
| 法人税、住民税及び事業税 | 19 | 3 | 0 | 3 | |
| 法人税等調整額 | 20 | 43 | 13 | 30 | |
| 法人税等合計 | 21 | 46 | 13 | 33 | |
| 四半期純利益（△は四半期純損失） | 22 | 57 | 158 | △ 100 | 100 |

（注） コア業務純益は、「業務純益」－「国債等債券損益（5勘定尻）」＋「一般貸倒引当金繰入額」です。

（２）「金融再生法ベースのカテゴリーによる開示」（単体）

○金融再生法ベースの開示債権は平成23年６月末比1,212百万円減少し、11,009百万円となりました。総与信残高に占める比率も3.97％と、平成23年６月末4.54％と比べ低下しております。

（単位：百万円）　（参考）（単位：百万円）

| | 平成24年６月末 | 平成23年６月末 | 平成24年３月末 |
|---|---|---|---|
| 破産更生債権及びこれらに準ずる債権 | 3,492 | 4,664 | 3,385 |
| 危険債権 | 5,650 | 5,661 | 5,745 |
| 要管理債権 | 1,867 | 1,895 | 1,725 |
| 合　　計 | 11,009 | 12,221 | 10,856 |
| 総与信残高に占める割合 | 3.97% | 4.54% | 3.85% |

（注）　上記の平成24年６月末の計数は、「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律施行規則」第４条に規定する各債権のカテゴリーにより分類しております。

また、各開示区分の計数は平成24年６月末時点での当行の定める自己査定基準に基づく債務者区分を基に集計しております。

なお、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」と認められる金額のうち、無価値と認められる部分については直接償却相当額として当該金額を減額しております。

※債務者区分との関係：破産更生債権及びこれらに準ずる債権（実質破綻先、破綻先の債権）
危険債権（破綻懸念先の債権）
要管理債権（要注意先のうち、利払いが３ヵ月以上延滞しているか、又は貸出条件を緩和している債権）

（３）自己資本比率（国内基準）

○平成24年９月末の連結自己資本比率は9.8%程度、連結Ｔｉｅｒ１比率は9.2%程度と予想しております。

| | 平成24年９月末（予想値） | （参考）平成24年３月末(実績) |
|---|---|---|
| 連結自己資本比率 | 9.8%　程度 | 9.67 % |
| 連結Ｔｉｅｒ１比率 | 9.2%　程度 | 9.07 % |

（注）　上記予想値は、経営環境に関する前提条件の変化等に伴い変動することがあります。

## （４）時価のある有価証券の評価差額（単体）

○時価のある有価証券の評価差額は平成24年３月末比1,784百万円減少し、1,104百万円の評価損となりました。

○評価差額

（単位：百万円）　（参考）　（単位：百万円）

| | 平成24年６月末 | | | | 平成23年６月末 | | | | 平成24年３月末 | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 時価 | 評価差額 | | | 時価 | 評価差額 | | | 時価 | 評価差額 | | |
| | | | うち益 | うち損 | | | うち益 | うち損 | | | うち益 | うち損 |
| その他有価証券 | 84,370 | △ 1,104 | 1,406 | 2,510 | 91,123 | 791 | 2,187 | 1,396 | 86,822 | 680 | 2,162 | 1,482 |
| 株　式 | 4,099 | △ 502 | 409 | 911 | 4,248 | △ 7 | 533 | 540 | 4,631 | 81 | 610 | 529 |
| 債　券 | 62,377 | 553 | 805 | 252 | 68,085 | 926 | 1,148 | 222 | 63,494 | 705 | 993 | 288 |
| その他 | 17,893 | △ 1,154 | 192 | 1,346 | 18,789 | △ 127 | 505 | 633 | 18,697 | △ 106 | 558 | 664 |

（注）　1.　各四半期末の「評価差額」及び「含み損益」は、それぞれ各四半期末時点の帳簿価額（償却原価適用後、減損処理後）と時価との差額を計上しております。

2.　満期保有目的の債券に係る含み損益は以下のとおりであります。なお、子会社・関連会社株式で時価のあるものは該当ありません。

（単位：百万円）　（参考）　（単位：百万円）

| | 平成24年６月末 | | | | 平成23年６月末 | | | | 平成24年３月末 | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 帳簿価額 | 含み損益 | | | 帳簿価額 | 含み損益 | | | 帳簿価額 | 含み損益 | | |
| | | | うち益 | うち損 | | | うち益 | うち損 | | | うち益 | うち損 |
| 満期保有目的の債券 | 10,917 | △ 1,393 | 109 | 1,502 | 11,302 | △ 1,076 | 148 | 1,225 | 10,969 | △ 1,187 | 119 | 1,307 |

## （５）デリバティブ取引（単体）

①金利関連取引　　該当ありません。

②通貨関連取引

（単位：百万円）　（参考）　（単位：百万円）

| 区分 | 種　類 | 平成24年６月末 | | | 平成23年６月末 | | | 平成24年３月末 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 契約額等 | 時価 | 評価損益 | 契約額等 | 時価 | 評価損益 | 契約額等 | 時価 | 評価損益 |
| 取引所 金融商品 | 通貨先物 | — | — | — | — | — | — | — | — | — |
| 店頭 | 通貨スワップ | — | — | — | — | — | — | — | — | — |
| | 為替予約 | 1 | △0 | △0 | 21 | 0 | 0 | — | — | — |
| | 通貨オプション | — | — | — | — | — | — | — | — | — |

（注）　ヘッジ会計が適用されているデリバティブ取引は、上記記載から除いております。

③株式関連取引　　該当ありません。

④債券関連取引　　該当ありません。

⑤商品関連取引　　該当ありません。

⑥クレジットデリバティブ取引　　該当ありません。

（６）預金・貸出金等の残高（単体）

○預金は、引き続き地域に密着した営業基盤の拡充に努めた結果、平成24年３月末比9,591百万円増加し、384,095百万円となりました。なお、前年同期末比では4,452百万円の増加（＋1.1％）となりました。
○貸出金は、お客様のニーズに積極的に応えましたが、全体では平成24年３月末比4,419百万円減少し、272,400百万円となりました。なお、前年同期末比では8,010百万円の増加（＋3.0％）となりました。
○預かり資産は、投資信託で9,035百万円（平成24年３月末比597百万円減少）、国債で5,737百万円（平成24年３月末比72百万円減少）となりました。

①預金・貸出金の残高

（単位：百万円）　（参考）　（単位：百万円）

| | 平成24年６月末 | 平成23年６月末 | 平成24年３月末 |
|---|---|---|---|
| 預金 | 384,095 | 379,642 | 374,504 |
| うち個人預金 | 302,830 | 300,959 | 300,603 |
| 貸出金 | 272,400 | 264,389 | 276,819 |
| うち個人ローン | 51,077 | 53,790 | 52,420 |

②預かり資産残高

（単位：百万円）　（参考）　（単位：百万円）

| | 平成24年６月末 | 平成23年６月末 | 平成24年３月末 |
|---|---|---|---|
| 投資信託 | 9,035 | 10,562 | 9,632 |
| 国債 | 5,737 | 6,238 | 5,809 |